

(様式3)

事業所名 てるてる家族

作成日: 平成 23 年 1 月 26 日

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	パンフレットに事業所の理念や思いなどが記載されてなく、気持ちが伝わりにくいのではないかと。経営理念について、具体的な行動が見えない。	パンフレットに理念を記載する。 経営理念に対し、具体的な行動を取れるよう話し合いを持ち、目標を決め実践していく。	パンフレットの作成。 定例会にて理念を実践していくにはどうしたらよいか話し合いをし、少しでも理念に近づけるように月間目標を決め、全員で取り組んでいくようにする。	12ヶ月
2	2	地域とのつながりを大切にする。 GH新聞を活用し、運営会議での決定事項など回覧し地域の方の理解を得る。	地域との関わりを持ち、地域の方の理解を得る。	GH新聞に運営推進会議の内容なども記載する。 利用者様と一緒に新聞を届ける。 地域の行事(敬老会等)に積極的に参加する。 てるてる家族の行事年間計画・防災訓練計画を作成し、地域の方に知って頂き、協力して頂けるようにする。	12ヶ月
3	4	運営推進会議での決定事項、検討事項なども地域の方へ情報発信するべきではないか。	GH新聞に記載し、地域の方の関心や理解を得るようにする。 運営推進会議で地域の方々とは活発に意見交換が出来るようにする。	運営推進会議にて、参加者に会議内容の公開の了解を得る。	1ヶ月
4	5	市の職員との連携の取り方が決まっていない。 (調査機関に確認する)運営会議に包括職員の参加が必要と返答ある。	日頃から相談できる環境作りをする。	市の職員と連携の取り方を確認する。 (市職員より)具体的にどのようにしたら良いか調査機関に確認してほしいといわれる。 具体的な取り組みとして、運営推進会議に包括職員の参加と伝える。 運営会議に市職員が参加しているが、包括職員の参加はしていない。他の事業所ではそういう指導は今までも無かった。と返答ある。	済み

5	6	全職員が身体拘束をしないケアについて理解できるよう研修会に参加していない。	全職員の理解を深めるようにする。	身体拘束の研修に参加したり、内部研修を行い全職員の理解を深める。	12ヶ月
---	---	---------------------------------------	------------------	----------------------------------	------

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	7	高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会が少ない。	理解力を高め、職場での虐待防止となる取り組みを実践できるようにする。	研修会に参加し、内部研修を行い全職員の理解を深め、虐待防止に努める。	12ヶ月
7	10	ご家族に向けたアンケートの実施がない。	ご家族アンケートの実施を定期的に行い、GH運営に生かしていくようにする。	アンケート委員をつくり、アンケートの内容・実施時期等の検討を行い、実施していく。	12ヶ月
8	11	定例会議での職員からの意見・提案について、結果確認が出来ていない。	定例会にて、前月定例会の意見をどう反映したか確認するようにする。	定例会にて、前月定例会の議事録を確認し、話し合った内容が実践出来ているか再度確認をするようにする。	1ヶ月
9	35	町内の避難場所の確認が出来ていない。また被災後の心のケアの知識がない。	被災時の非難について、地域の方と確認をしていくようにする。また被災後の心のケアについて全職員の知識を深めるようにする。	運営推進会議にて、区長に避難場所について確認をし、協力体制が取れるように話し合いをしていくようにする。また、被災後の心のケアについては内部研修を行うようにする。	12ヶ月
10					